

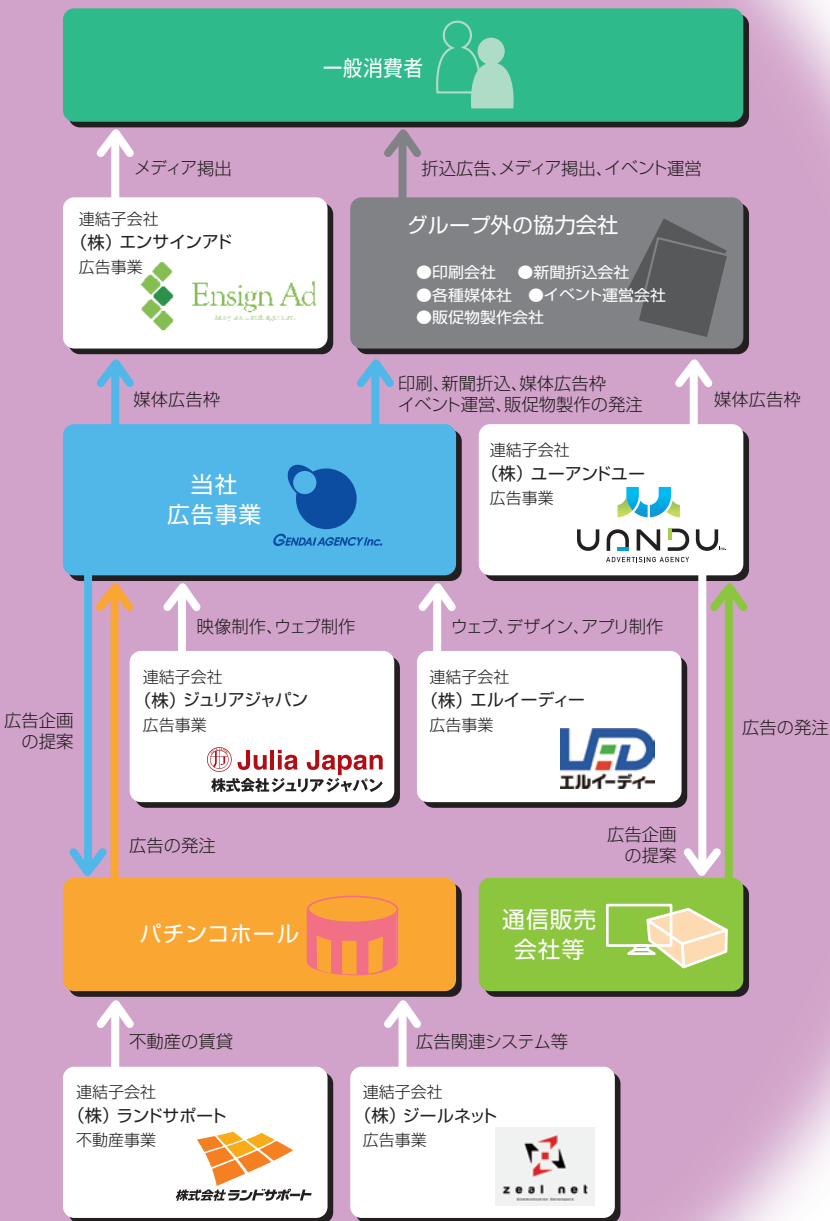
株主通信

2016年3月期 第2四半期

2015年4月1日～9月30日

ゲンダイエージェンシー株式会社

ビジネスモデル



グループ会社の概要

1. 広告事業

ゲンダイエージェンシー (株)

パチンコホールに特化した広告事業。折込広告、販促物、媒体などの企画制作

(株) ユーアンドユー

通信販売会社等を主要クライアントとする広告事業。広告の企画制作、媒体枠販売

(株) ジュリアジャパン

各種映像制作、ウェブ制作などの企画制作

(株) ゼールネット

広告システム等の企画制作

(株) エルイーディー

スマートフォンアプリ等の企画開発など

(株) エンサインアド

屋外広告枠の仕入れ、開発、企画販売など

2. 不動産事業

(株) ランドサポート

パチンコホールに特化した不動産の賃貸、仲介

基本理念

私達は、イノベーションと創造性に満ちた取り組みでクライアント企業の業績発展を支援する活動を通じて、豊かな社会の実現に貢献します。

ビジョン

1. 私達は、パチンコ業界をターゲットとした広告市場においてナンバーワンの企業を目指します。
2. 私達は、クライアント企業のコミュニケーション戦略を支援するために既存の広告事業の枠を超えた新しいアイデアやツールを開発、供給し続けていきます。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
ここに、2016年3月期第2四半期連結累計期間のご報告を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、政府の経済政策や金融緩和策により円安・株高が進み、特に輸出企業を中心とした収益の大幅な改善が進んでいるものの、2014年4月以降の消費税増税などの要因により、個人消費については、引き続き伸び悩む状況が続いております。

当社グループの主要顧客であるパチンコホール業界においては、特に、昨年の消費税増税以降における個人消費低迷の影響を受け、ユーザーの投資金額が減少した結果、収益面で厳しい状況が続いており、依然として厳しい経営環境が続いております。

また大手法人を中心とした新規出店においても、建築費の高騰による投資採算などの諸問題から、用地取得からスタートする大規模案件は開店の遅延や新規案件そのものの減少が見受けられます。一方で、既存ホールを居抜きで取得し、改装する形態でのオープンが増加傾向にあるものの、全体として新規出店件数は減少の傾向にあります。

こうした環境下で、当社グループでは主力の広告事業において収益構造の転換を図るべく、インターネットメディアや屋外広告の積極的な拡販活動を展開してまいりました。また、新たにプリンティング、デザイン受託業務を開始し、収益の底上げに向けた活動を進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,294百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益は519百万円(同20.9%減)、経常利益は525百万円(同22.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は333百万円(同16.9%減)となりました。

以上の経営成績をふまえ、1株当たりの第2四半期末配当金は15円とし、お支払い開始日を2015年12月7日(月)とさせていただきます。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



右： 代表取締役 CEO 山本 正卓

左： 代表取締役 COO 上川名 弦

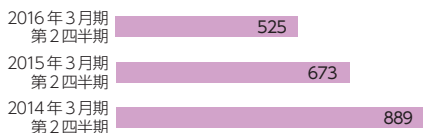
To Our
Shareholders

2015年12月

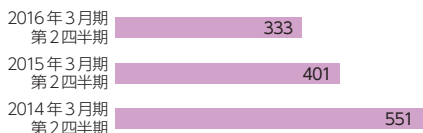
● 売上高 (連結) (単位:百万円)



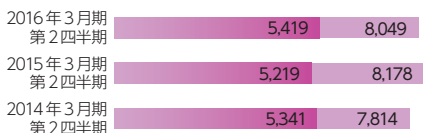
● 経常利益 (連結) (単位:百万円)



● 親会社株主に帰属する四半期純利益 (連結) (単位:百万円)



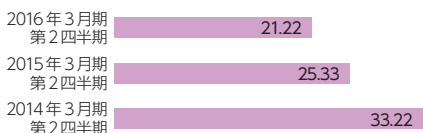
● 総資産額 / 純資産額 (連結) (単位:百万円)



● 1株当たり純資産額 (連結) (単位:円)



● 1株当たり四半期純利益 (連結) (単位:円)



広告事業

2016年3月期第2四半期連結累計期間のパチンコホール広告市場は、前期に引き続き、広告規制に伴う需要の減少に加えて、パチンコホール企業における収益性悪化を要因とする広告費の削減が、断続的に続いたことから、広告需要は大きく低迷する状況にありました。加えて、例年、特需案件となるパチンコホールのグランドオープン告知需要についても、前年同期と比較して、取扱件数の減少に加え、案件の小型化が進み、受注高は減少いたしました。

こうした環境下において、当社は、特需案件の確実な受注に向けた営業活動と併行して、当期の課題の一つである、インターネットメディアや屋外広告の取扱高増加に向けた提案を推進してまいりました。また、コスト面においては、デザイン業務の効率化によるコストダウンに向け、連結子会社(株)ジュリアジャパンの活用や、当社の各営業所所属デザイナーの基幹営業所への集約によるコスト削減や、協力会社の見直しによるダイレクトメール関連原価の削減にも着手いたしました。さらに、法人顧客向けのプリンティング、デザイン受託業務を本格的に開始いたしました。

これらの結果、売上高については、8,180百万円(前年同期比5.6%減)、セグメント利益は684百万円(同19.4%減)となりました。

不動産事業

当第2四半期連結累計期間においては、連結子会社の(株)ランドサポート(以下、LS社)において、既契約で継続中の2件の賃貸案件のほか、賃貸物件仲介案件(仲介手数料売上合計4百万円)を成約いたしました。

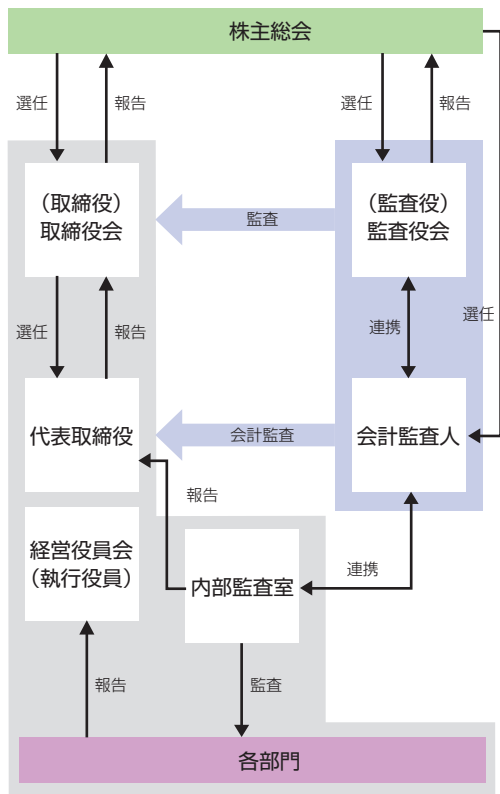
その結果、不動産事業の売上高は77百万円(前年同期比3.4%増)、セグメント利益は33百万円(同13.9%増)となりました。

その他

当第2四半期連結累計期間においては、当期首より新規連結したGR1 Limitedにおける飲食事業の売上高は36百万円、セグメント利益は△12百万円となりました。



コーポレートガバナンス



基本的な考え方

当社のトップ・マネジメントは、株主価値の持続的な増大を図ることが最大の責務であると考えており、健全性（コンプライアンス）と透明性（ディスクロージャー）を確保しながら、常に株主の皆様を念頭に置いた企業活動を実践することを行動規範としております。

取締役会について

法令および定款に定めのあるもの、ならびに会社経営の重要事項として取締役会規程に定めのある事項は、毎月1回以上開催される取締役会で決定しております。当社では常勤取締役が少人数であることから、日常における頻度の高いコミュニケーションが可能であり、また、社外取締役の選任による牽制効果と相まって効果的な業務執行の監視が可能な体制であると考えております。また、意思決定、経営監督と業務執行を分離し、責任の明確化を図ることを目的として執行役員制度を導入し、取締役会において選任された執行役員で構成される経営役員会において、綿密な審議と機動的な業務執行を行っております。

監査役会について

監査役は取締役会に常時出席しているほか、経営役員会をはじめとする社内の重要会議にも積極的に参加し、法令・定款違反や、株主利益を侵害する事実の有無について重点的に監査を実施しております。また、監査役会を定期的で開催し、監査に関する重要な事項について協議しております。



配当政策、トピックス

配当政策

当社は、今後のさらなる事業拡大を図るために必要な投資原資として、内部留保を充実させつつも、同時にこれまでの経営活動の成果を株主の皆様にも明確な形で還元するため、業績に応じた配当を継続的に実施することにより、中長期的な株主価値の最大化を図ることを基本方針としております。また、目標配当性向については、キャッシュ・フローの状況などを勘案し、当面50%（連結ベース）を目安として考えております。さらに資本効率の向上を重視し、適切なタイミングにおいて自己株式の取得を実施してまいります。

トピックス

広告事業の関連領域を拡大

「パチ7」をはじめとするインターネットメディアや屋外広告の取り扱いなど、サービスの幅を広げるとともに、他業種の法人顧客向けのプリンティング、デザイン受託業務を本格的に開始し、事業領域の拡大にも努めております。



←スマートフォンからは、左記のQRコードで「パチ7」をご覧ください。



インターネットメディア
「パチ7」

屋外広告



パチンコホール広告
の分野



「ぱちんこ広報室」をスタート

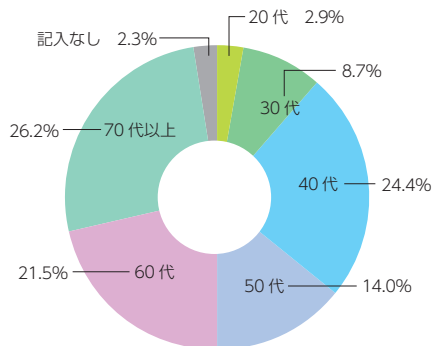
遊技業界関連企業のCSR関連プレスリリースを、業界誌・ファン向け雑誌などのメディアに配信するサービス「ぱちんこ広報室」を2015年10月にプレオープンいたしました。

サイトURL: <https://www.p-koho.jp/>

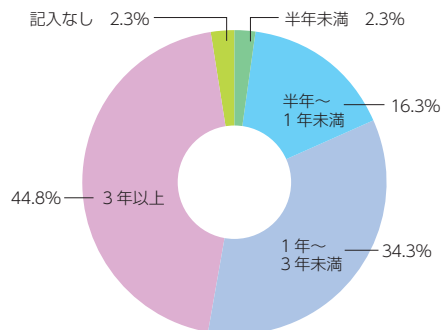
他業種の法人顧客向けプリンティング、
デザイン受託

アンケート結果のご報告

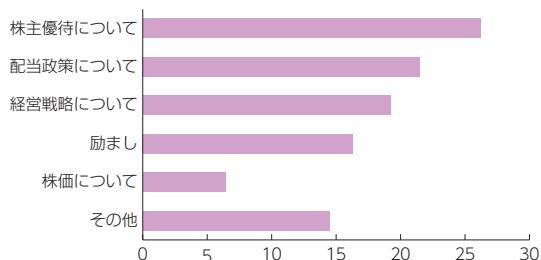
回答者属性



保有期間



ご意見・ご要望の傾向(フリーコメント)



2015年3月期 株主通信アンケートより

当社では、株主の皆様とより一層のコミュニケーションを図るため、株主アンケートを行っております。前回の2015年3月期株主通信でお願いいたしました株主アンケートには、多くのご回答をいただき厚くお礼申し上げます。頂戴した貴重なご意見は、今後の経営に役立てるとともに、IR活動の参考にさせていただきます。

今後も、株主の皆様のご意見、ご要望を頂戴し、アンケートを実施してまいりますので、その際はどうぞご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

主なご意見・ご要望(フリーコメント)

- 株主優待制度の導入を希望します。長期保有しておりますが、配当ばかりでなく楽しみながら保有するのも良いと思っています
- パチンコホール業界の健全な発展に向けて、一層のご尽力を期待いたします
- パチンコホール以外の異業種に向けた、成長性のある事業への、なお一層の注力を期待します
- 会社として何かキラリと光るアイデアの追求を期待します。応援します!
- 今後も持株数の多少にかかわらず株主を大切に、株主還元に努めてください

今後も、皆様からいただいたご意見を活かしながら、より良い会社経営に取り組んでまいります。

第2四半期財務諸表

① 資産合計 <

主に納税、配当などにより現金及び預金が62百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末と比較して79百万円減少の8,049百万円となりました。

② 負債合計 <

未払消費税等69百万円および未払金49百万円が減少したことなどにより、前連結会計年度末と比較して127百万円減少の2,630百万円となりました。

③ 純資産合計 <

四半期純利益333百万円を計上する一方で、株主還元として利益配当235百万円を実施したことなどにより、前連結会計年度末と比較して48百万円増加の5,419百万円となりました。

第2四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

区分	当第2四半期連結会計期間 (2015年9月30日現在)	前連結会計年度 (2015年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	5,933	5,906
現金及び預金	3,432	3,494
受取手形及び売掛金	2,166	2,105
有価証券	151	100
繰延税金資産	21	22
その他	163	184
貸倒引当金	△ 1	△ 1
固定資産	2,116	2,222
有形固定資産	961	939
無形固定資産	282	321
投資その他の資産	872	961
① 資産合計	8,049	8,129
負債の部		
流動負債	2,241	2,249
支払手形及び買掛金	1,262	1,220
短期借入金	200	100
1年内返済予定の長期借入金	350	360
未払法人税等	237	234
その他	191	334
固定負債	388	508
長期借入金	370	490
資産除去債務	8	8
その他	10	10
② 負債合計	2,630	2,758
純資産の部		
株主資本		
資本金	751	751
資本剰余金	1,063	1,063
利益剰余金	3,581	3,538
株主資本合計	5,395	5,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△ 11	9
為替換算調整勘定	28	—
その他の包括利益累計額合計	17	9
非支配株主持分	6	8
③ 純資産合計	5,419	5,370
負債純資産合計	8,049	8,129

第2四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

区分	当第2四半期 累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)
4 売上高	8,294	8,736
売上原価	6,455	6,774
売上総利益	1,839	1,962
販売費及び一般管理費	1,319	1,304
4 営業利益	519	657
営業外収益	11	22
営業外費用	6	7
経常利益	525	673
特別利益	17	—
特別損失	—	36
税金等調整前四半期純利益	542	637
法人税、住民税及び事業税	204	244
法人税等調整額	5	△ 0
法人税等合計	210	244
少数株主損益調整前四半期純利益	331	392
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 1	△ 8
4 親会社株主に帰属する四半期純利益	333	401

4 売上高・営業利益・四半期純利益

当社グループでは、主力の広告事業においてインターネットメディアや屋外広告の積極的な営業活動を実施してきました。また、新たにプリンティング、デザイン受託業務を開始し、収益の底上げに努めてきました。その結果、売上高は前年同期と比較し5.1%減少の8,294百万円、営業利益は同20.9%減少の519百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同16.9%減少の333百万円となりました。

5 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益542百万円を計上した一方で、前期決算に係る法人税等の納付額208百万円があったことなどにより、300百万円の収入(前年同期は457百万円の収入)となりました。

第2四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

区分	当第2四半期 累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)
四半期純利益	331	392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 21	△ 0
為替換算調整勘定	28	—
その他の包括利益合計	7	△ 0
四半期包括利益	339	392
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340	401
非支配株主に係る四半期包括利益	△ 1	△ 8

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	当第2四半期 累計期間 (自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年9月30日)
5 営業活動によるキャッシュ・フロー	300	457
6 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 137	△ 92
7 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 265	△ 729
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 102	△ 352
現金及び現金同等物の期首残高	3,536	3,839
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	40	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,474	3,486

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

主として投資有価証券の償還・売却による収入163百万円があった一方で、有形固定資産の取得による支出286百万円があったことなどにより、137百万円の支出(前年同期は92百万円の支出)となりました。

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

前期決算に係る期末配当金の支払235百万円があったことなどにより、265百万円の支出(前年同期は729百万円の支出)となりました。



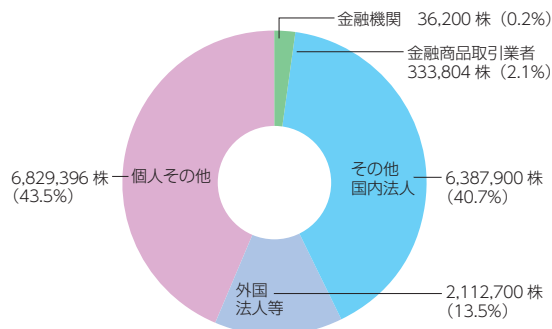
株式の状況

< 2015年9月30日現在 >

株式の状況

発行する株式の総数 66,400,000株
 発行済株式総数 15,700,000株
 株主数 5,586人

所有者別株式分布状況



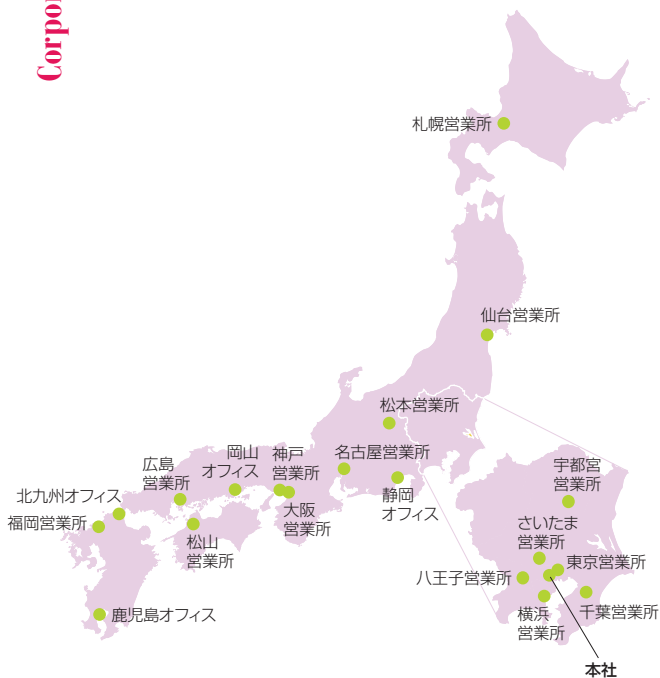
大株主

株主名	持株数(株)	%
1 アセット・マネジメント・アドバイザーズ(株)	5,244,000	33.4
2 BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND 常任代理人(株)三菱東京UFJ銀行	850,000	5.4
3 ジャパンプリント(株)	480,000	3.1
4 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224 常任代理人(株)みずほ銀行決済営業部	375,000	2.4
5 梅田 美智子	362,900	2.3
6 山本 正卓	322,400	2.1
7 完山 敏錫	320,000	2.0
8 ゲンダイエージェンシー従業員持株会	256,900	1.6
9 翟 林瑜	221,300	1.4
10 THE BANK OF NEW YORK 133522 常任代理人(株)みずほ銀行決済営業部	188,700	1.2



会社情報

Corporate Information



会社概要

<2015年9月30日現在>

商号	ゲンダイエージェンシー株式会社 (GENDAI AGENCY INC.)
本社所在地	〒163-1429 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F TEL: 03-5308-9888(代) ※登記上の本店所在地は下記の通りです 東京都八王子市東町9-8
設立	1995年4月
資本金	7億5,159万1,776円
発行済株式総数	15,700,000株
業務内容	広告、宣伝に関する企画および制作
事業所	●本社、クリエイティブ本部 ●全国19営業拠点 (札幌、仙台、東京、八王子、宇都宮、さいたま、千葉、横浜、松本、名古屋、静岡、大阪、神戸、広島、岡山、松山、福岡、北九州、鹿児島)
連結子会社	(株)ランドサポート、(株)ユーアンドユー、 (株)ジュリアジャパン、(株)ジュールネット、 (株)エルイーディー、(株)エンサインアド Gendai Agency HK Ltd. Gendai R1 Ltd.

役員一覧

<2015年6月19日現在>

代表取締役 CEO	山本 正卓
代表取締役 COO兼CCO	上川名 弦
取締役 CFO	高 秀一
取締役	木藤 友治
取締役	坂本 哲進
取締役(社外)	上 岳史
取締役(社外)	松崎 みさ
常勤監査役	安達 吉明
監査役	寺田 公規
監査役	東 徹
監査役	高野 健二

IR情報は当社のウェブサイトでもご覧いただけます



<http://www.gendai-a.co.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
一単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務所取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711
上場証券取引所	(株)東京証券取引所JASDAQ市場
公告方法	電子公告 ただし電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL.....<http://www.gendai-a.co.jp/>

- (ご注意).....
1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ゲンダイエージェンシー株式会社

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル 29F
TEL: 03-5308-9888 (代表)

